常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

産婦人科 齋藤医院 入室完備 駅ヨリ三分 平市南町 電九〇二

勿來の初市議選挙 二十八日告示 四月八日投票

合併初の勿来市会議員選挙はこのほど選管委協議会を開いて協議した結果、二十八日告示、四月七日投票日と決め市民に布告した。この選挙は定員三十六名で選挙方法は川部地区四名、山田地区の一名、錦地区八名、植田地区七名、勿来地区十二名定員の小選挙区制である。同市の選挙は四月初旬ごろと判つていたためもあつて出馬名乗りはすでに一段落、出馬を噂されているほとんどは事務長運動員、ポスターなど万端を整え準備ばオーケイ、なかには売収、贈り物、宴会など活発な裏面工作で地盤確得を行つているものもある。また市民の間も選挙前ぶれの話でもちきり、すでに序盤戦に入つた感がある。なお出馬を噂される人々を拾つて見ると現役組が大割、新人が四割でいずれも定員の倍という競争率である。

最激戦は山田地區 出馬予想の顔ぶれ

川部地区 (定員四名に対して噂の人は八名で倍) 鈴木明(五三)=現=若松寅之助(四七)=現=坂本太平次(五七)=現=芳賀吉次郎(五七)=現=芳賀新一(五五)=現=加藤勝夫(五四)=現=鈴木栄(四八)=現=小野びん爛(五八)=現=

山田地区 (定員五名に対して噂される人は十一名というから二・一倍である) 秋山常衛(四四)=新=沢田八未、志賀広(四二)=現=蛭田豊信(五八)=新=安部嘉一、鈴木一(四八)=新=下山田松千代=新=渡辺作太郎(四七)=現=蛭田一夫(五五)=新=

錦地区 (定員八名に対して出馬を噂される人は十一名の一・六倍) 小かじ浅雄(四三)=現=山野辺良助(五三)=現=鷲滑章(五七)=新=星明(三四)=新=山崎登(五九)=現=高木好栄(五〇)=現=赤津良雄(五三)=新=大平栄松(五五)=新=金成武議(四二)=新=佐々木鎌一(四三)=新=久保木一(四七)=新=以上十一名

植田地区 定員七名に対して出馬を噂される人は十一名で競走率は一・五倍) 高木一郎(五七)=元=赤津又男(五七)=新=豊田要(六三)=元=下山田勇(四五)=新=小野塚(四八)=現=鵜崎義一(六五)=元=蛭田勝男(五八)=現=中根覚衛(五七)=現=北御徳助(四七)=現=間宮俊彦(三二)=新=以上の十一名

勿来地区 定員十二名に対して出馬を噂されている人は十五名で競走率は一、二倍で最もひくい。しかしこのほか二、三うわさされている。白土恩博(三七)安島蒸二(五〇)=元=根本泰三(五三)=現=平山昇(五八)=現=平井一郎(三四)=新=伊藤日出男(四四)=現=佐藤義蔵(三〇)=新=赤津一(六七)=新=蛭田梅義(四三)=現=緑川清(五二)=現=柳士清広(五七)=新=大平三郎(三八)=新=山田義通(五〇)=現=金賀進(五三)=新=荒川章(五三)=新=

平めん羊組合設立 平市のめん羊組合設立総会は二十三日午後一時から市公会堂日本間に市内のめん羊飼育者多数が参加して開らくことになつた。

会長に奥山保健所長 食生活改善協

平地区食生活改善連絡協議の新期役員がこのほど次の通り決つた。◇会長、奥山亀美寿(平保健所長)◇副会長、大和田武男(平地区農業改良指導所長)◇委員 松本勝雄(磐城地区農業改良指導所)、草野昇(同四倉地区)、小野正男(同三和地区)、佐久間武彦(敵委石城出張所長)、渋井只三(平農地事務所)、諸橋久太郎(平市長)、矢吹荘司(常磐市長)立花秀吉(磐城市長)、沼田一雄(内郷市長)、吉田寿三郎(四倉町長)、吉田万吉(小川町長)、鈴木栄一(好間村長)、佐藤清司(三和村長)新妻長太(川前村長)、鷺滑章(石城郡農業協同組合長)、永野忠(県農協中央会石城支所長)、木田裕(五市連合青年会連協会長)、松本キン(石城連合婦人会長)、酒井ツネ(平市連合婦人会長)、深沢ミツ(常磐連合婦人会長)、林武義(古河好間砿業所)、神好一郎(常炭砿KK磐城砿業所)

白銀青年会 役員改選

白銀青年会では二十日午後七時から石島公民館で総会を開き次の新役員を選出すると共に前会長菊地伝氏と町内衛生事業に協力した勝山道三氏に感謝状と記念品を贈つた。▽会長藤浪一映▽副会長高崎三良▽庶務島高幸▽会計高尾祥一▽幹事小名川英明、金田節雄、菅野一郎、野崎利元、志賀友衛

お化粧も終つた丹後沢の貸ボート

春を待つボート 丹後沢のボート

○…"春の小川はサラサラ行くよ…"と水ぬるむなかに、こゝ平城の面影をしのぶ丹後沢には例年より早く赤、黄、青に塗り変えられたボートが浮べられ春の訪れを謳歌している。

○…今は白鳥のごとく水面をすべるボートの影は見られないが桜のつぼみがふくらみ始める頃ともなればボートの上で恋をさゝやきオールをこぐ若人達の姿が数多くみられることだろう。

○…想像しただけでもあのロマンチツクな風景には誰しもが魅了される。ボート屋さんに聞くと四月に入らねばオールも動きませんよ…といつているが、ボートはその日の来るのを待ちあぐんでいる。

平で交通事故二件 一名はねられて重傷

二十一日夜平市内で二件の交通事故が発生した。▽午後七時三十分ころ白銀町地内市道を平駅方面から走つて来た平市赤井字日曽立花秀臣(一八)の運転する小型三輪車=平運輸KK所有=が運転を誤つて附近の街路燈に衝突、約三千円の損害を当えた。なお車はウインドガラス、フインダーなどに二万円相当の損害を受けた。▽午後十一時ごろ三丁目三宰デパート前の国道上を疾走して来た常磐交通のハイヤー=運転手稲毛昭男(三五)=は歩道から走り出て来た平市上神谷字中農業四家利行さん(一八)を跳ね飛ばし右足骨折左手擦過傷など全治一カ月の重傷を与え、竹林病院に入院した。なお四家さんは酒に酔つてふらついていたもの。

受胎調節の無料相談所

受胎調節普及週間は二十四日から行われるが、平保健所では行事の一環として同所内に優生保護相談所所を設けて、無料公開することになつた。

銘菓 六段最中 平凡

天気予報

(今晩) 西の風晴一時曇り (明日) 南の風晴たり曇つたり一時曇りがちで俄雨の降る事もある (海上) 今晩は風波次第におさまる、明日は日中風波高い。

藤間で一棟焼く

二十一日午後九時五十分ごろ平市藤間字林農業坂本四右エ門さん(七四)方炊事場から出火、同家一棟(三十坪)を全焼して消し止めた。原因はコンロの残火が藁に燃え移つたもので損害約七十万円。

齋藤氏四月に渡欧

世界労働機構石炭部会(ILO)に出席する斎藤茂雄常炭砿委員長は四月二十四日ごろトルコ行直航のパンアメリカン号に乗るため同二十日上京する。同氏はトルコの首府イスタンブールで開かれるILOに出席後、イタリー、フランス、スイーデン、英国、オランダ、デンマーク、スイス、ポーランドドイツなどを視察、ことに西ドイツのザール炭田をつぶさに視察して七月上旬ごろ帰国の予定、なお同行者は労働関係者二名、経営者二名、政府側二名の計六名となつているが、経営者のうち一名はさきに東部石炭鉱業連盟の専務理事を就任した小島氏(現日本石炭重役=九州)が内定されている。

悪質未納に収監状 三百四五件に發す 地検支部

道路交通法、酒税法、統制違反など罰金科料の未納者を処分するため地検平支部は二十二日内郷市を皮切りに強制収監状を発し処分に乗りだした。第一回目の強制処分は三百四十五件で二十二日は内郷市五十件、二十三日平市百十四件、二十四日は常磐市三十五件、二十六日勿来市七十三件、二十六、七日磐城市七十三件である。このなかには二十八年銀行相互法違反で槍玉にあがつた。磐城市鳥居塚彦次郎(四八)罰金八万九千五百円、また悪質ドブロク密造者の朴永まつの同二万七千円から最低は交通違反の科料三百円などである。また未納金約六百万円、二千件の未処分は来月つきはじめから第二回目の強制収監による処分をして未納金一掃を断行する。なお同支部は今度の未納者はいずれも昭和二十八年ごろからの悪質者なので分割納付は認めず強行に収監する方針をとつている

高橋検事弁護士を開業

地検平支部長から仙台高検に栄転した高橋嘉門氏は停年退官を機にこのほど開業した、取扱い範囲は民事、私事、商法、税務など法律事務一般で事務所は平市六間門二十九番地(検察庁前)電話は平二〇五一番。

横領男捕る

平警は二十一日常磐市生れ住居不定無職山下清(三二)を横領容疑で逮捕した。去る二日平市大町食肉商竹島建哉さん方から依頼された二万円の小切手を常陽銀行平支店から下しそのまま姿を消したもので他に自転車など余罪が相当あるので追求している。

渡邊資源調査委員ら来平

総理府資源調査会渡辺扶氏ら委員三名は二十二日午後一時九分で来平、常磐地区の低品炭利用によるガス化計画のため三日間に亘つて常磐炭砿(二十二日)日本水素、新日本化学(二十三日)専売公社(二十四日)などを視察する。

最高品位 万年印のゴム草履 万年印ゴム長靴 代理店 横山商店 平市三 TEL94

女中さん急募 ◎新制中学卒業 ◎住込の出来る方 ▼委細面談 柏屋旅館 四倉町本町 電一九・二六

社員募集
一、女子従業員 若干名
一、年令 二十才前後の方
一、通勤距離なるべく近郷の方
◎希望者は自筆履歴書持参の事(上半身写真添附のこと)
ニッコーデパート 平駅前 電六五六・一七六四

価格低廉施工容易 ◎斯業界の先駆者 東亜合成化学の塩化ビニールパイプの発売 アロンパイプ (給水・排水・ガス管用) タイル建材 株式会社 野内商会 平市四丁目15 TEL0011 1078

成田山大護摩修行 團体募集
一、会費 金千五百円也 但従前年通り
一、出発 四月八日平驛八時十六分発
一、解散 翌日九時頃成田解散
成田山平市大新栄講 講元 井上貞治郎 平市五丁目十一
尚御定連には別に御案内状は差上げませんが是非今年も御参加下さい

記念品に贈つて喜ばれる 電気スタンド 各種豊富取揃え 赤◎札◎特◎売◎ 3月13日より 3月31日まで 名入れもサービス致します 募集 男子経験者通勤 履歴書持参面談 電化用品の店 古山電氣 平二 TEL972

厚生医療指定病院 財団法人 竹林病院 本院 平市十五丁目十三番地 電話六〇八・八二一番 分病棟 平市小太郎町十三番地 電話一二七四番

春の飲食店必需 みつ豆用牛皮 二〇〇匁 一八〇円 ◎お電話次第配達いたします 電話新設 一〇二六番 田村屋商店 坂本甚平 平市白銀町本局前通り 電一〇二六

大相撲春場所

若瀬鶴ガ嶺降し七勝
時津きよう出羽錦と勝ち越しかけた一番

大相撲春場所十一日目（二十一日）今場所横綱三役陣をよく敗り技能、殊勲両賞の候補にあげられている新鋭鶴ガ嶺と顔を合せた郷土力士時津山は、鋭い鶴の寄り身を土俵際よく残し上手投げに降して七ツ目の白星を重ねた。これで十一日目までの戦跡は七勝四敗となり星数の上では中盤の不調からやや脱し始めた感を抱くが、相撲そのものには精さいを欠いているようだ、

○…きよう十二日目は小結出羽錦と顔を合せる、従来の顔合せでは六勝五敗と僅かに時津一つの勝越しとなつているが、時津にとつてきよう十二日目は給金なおし（勝ち越し決定）をかけた一番でもあるので意識しすぎて固くなると大内、若ノ花の両大関を降した出羽錦のしぶとい相撲に貴重な白星を奪われそう勝負を度外視した時津の健斗に期待したい一番である。

○…勝越し決定の一番ともなれば上位力士、横綱といえどもやはり固くなるといわれている一番であるから、中盤以来弱気の時津にとつては意外な負担にもなりかねまい、大いに奮発、しかも若瀬、鶴と敗つた慎重さでよくこの一番を物にしたい、この一番で勝越を決定すれば中盤からの弱気も一度に消しとんで後半再び豪快な相撲にカムバツクし振りに十勝を越える好成績も記録出来よう、その意味でもきようの一番は大いに期待したい。

十一日目の戦跡

時津（上手投）鶴ガ嶺

時津立合よく鶴の動きを見極めて立ち、鶴ガ突張つて東土俵に寄つて出たとき、両手でおつつけたのち右上手を引きつけ更に左ものぞかせる。左差しの鶴は浅く上手を引いて胸を合せ出足鋭く東土俵に寄り立てれば、一瞬時津危くみえたが、よくこらえて右上手を十分に引きつけ、吊り気味の上手投げを打つ、とのとき鶴も下手投げを打ち返したが、鶴の落ちるのが早かつた

○…なお十日目相撲巧者の若瀬川の一番では若瀬に十分相撲をとらせたあげくあつさりと押し出し慎重なところを見せたが、十日、十一日とも立合いには従来のような精さいが見られなかつた。

▼……▲

12日目取組
（カツコ内は勝敗）

西		東
八染	初顔	起雲山
秀湊	初顔	緋縅
大蛇潟	4−4	広瀬川
出羽花	2−0	芳野嶺
二瀬山	初顔	平鹿川
桜国	1−1 1引分	泉洋
大昇	1−0	神生山
神錦	3−5	常ノ山
楯甲	初顔	大起
宮錦	初顔	若羽黒
信夫山	初顔	星甲
時錦	1−0	清水川
大晃	1−8	潮錦
北ノ洋	3−5	鳴門海
大天龍	4−4	清恵波
双ツ龍	4−3	島錦
三根山	0−2	安念山
若葉山	初顔	若ノ海
若前田	1−1	玉ノ海
栃光	1−0	国登
成山	2−3	若瀬川
出羽湊	2−4	鶴ケ嶺
時津山	6−5	出羽錦
羽島山	5−6	琴ケ浜
大内山	7−4	朝汐
吉葉山	9−9	栃錦
松登	5−9	鏡里
千代山	6−4 1引分	若ノ花

新煙草「いこい」
四月一日から発売

〃洋モク〃フリツプモリス包装をおもわせる専売公社ご自慢の新製品〃いこい〃が四月一日からマチの煙草屋さんにお目見得する。さきにピースの値下げを断行して好評を呼んだ専売公社はこんどは〃パール〃に引続き〃いこい〃を発売するいこいは全部国産葉の黄色種、在来種を用いまた特殊香料を使つており、新生より、ぐつとやわらかな味をもつたタバコで包装は防湿のためアルミぱくを使用し、スタイルの良い二十本入アメリカ型包装意匠は煎茶の地色に楽譜五線紙に四分休止符を浮出させ〃いこい〃を表現したもので、値段は二十本入五十円（太巻）

功労者など表彰
十七日平市制祝賀式

平市では市制二十周年、戦災復興十周年、水道開設三十五周年、競輪五周年などの記念式典を四月十七日午前十時から関係者多数を招待して挙行することになつた。席上自治功労者など百名が表彰される。なお水道、建築、土木各課では資料展も行う計画を樹てている

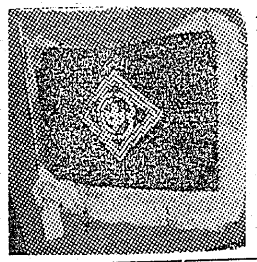
しい茸栽培を講習

栽培気温、大口消費者である東京市場をもつなど絶好の立地条件にある石城地方のしい茸栽培を年間二百貫から一千貫以上にしようと平林務駐在農事務所は県鈴木技師の指導で即成栽培、大量栽培の講習を行い大々的に指導することになつた。

これはさきに内郷市でしい茸栽培を行い好成績を見せているがこのとき指導に来郡した県鈴木技師はしいたけ栽培には全国的にも指折の土地なので温室利用による既成栽培を奨励することになつたものでお正月時の最需要期は貫当り三千貫（ナマ千円）普通の月でも千五百円はするので川前、沢渡地方の栽培農家にはザツト二百万円がころがり込む。

校旗も完成
新築の川部中

磐城市川部中学校は四月に完成するが、その記念に固定バツクネツトなどいろいな学校施設を整えることになつた。



同校は総工費二百万円で校舎右側に和室、特別教室などを含めた新校舎を建設していたが、四月中旬に完成する。このため同校では新校舎建築を記念して総工費百四十万円で高さ三メートル五十、幅六メートルの鉄骨組野球バツクネツトを校庭東角に整えるほか工費十万円で五十メートルの石垣、二万六千円で校旗作成、今年卒業する生徒たちの手による中庭に小庭園造りなど、いずれも三月中にでき上る。なおこの費用はいずれもPTA、一般などからの寄附によるものである。（写真は完成した校旗）

縣下の統計大会
四月十二日平市で

第十一回県下統計大会と県下統計図表コンクール展示会は四月十二日午前十時から平市公会堂本館と日本間に統計関係者約八百名が参加して開かれる、この大会は統計の重要性を表示するため行うもので優秀統計職員の表彰、行政管理庁美濃部亮吉経済博士の講演、じやんがら念仏などの慰安演芸を行う、また図表コンクール展示会はさきに応募した優秀作品三百点を展示する

平商連役員会

平市商店連合会では二十三日午後一時から平商工会議所に於て役員会をひらき、四月一日からひらかれる桜まつりと並行して行う売だしについて協議する。

割烹 開花 田町 電一三九

佛具 平市新川町 橋本屋 電一九四八番

今晩のラジオ

NHK（第一）

- 6、00 シンプン 南京豆物語
- 6、25 七つの誓い
- 6、45 四局通信
- 7、30 話の泉特集
- 8、15 浪曲 酒井雲
- 9、15 NHK交響楽団特別演奏会
- 10、15 物語
- 10、45 時の動き

ラジオ福島

- 6、05 空の向うに何がある
- 6、40 鞍馬天狗
- 6、50 音楽の小箱
- 7、15 タンゴの女王
- 7、30 歌のトランプ
- 8、00 民謡奥の細道
- 8、30 浪曲玉手箱
- 9、00 平凡アワー
- 9、30 甚兵衛アワー
- 10、05 名作アルバム
- 10、25 夜の希望音楽会
- 11、05 時事解説

今晩の映畫

世界館
- 6、56 姿なき一〇八部隊
- 84、0 秘伝月影抄
- 27日マデ・電58

民劇
- 6、55 森繁のいらつしやいませ
- 8、52 あばれ行燈
- 24日マデ・電1322

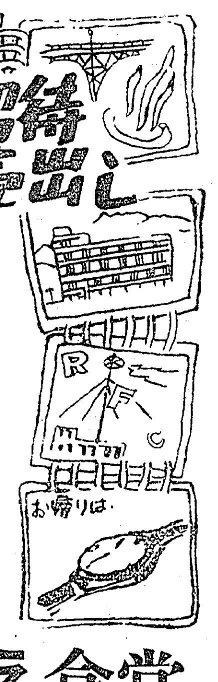
東映劇場
- 6、53 魔の最終列車
- 8、18 地獄の皿屋敷 べらんめえ活人剣
- 27日マデ・電65

ひかり座
- 6、25 悪の塔
- 8、55 シヤロンのと殺者
- 26日マデ 電1338

聚楽館
- 6、40 恐怖の土曜日
- 8、55 ピラミツド
- 26日マデ・電470

平館
- 6、50 涙の花道
- 8、45 続この夜の花
- 27日マデ・電466

国立公園 東磐梯と飯坂温泉一泊御招待（県庁 ラジオ福島見学）大売出し



お氣軽に是非いらつしやいませ
両店合同では抽せんでなく御招待！
◎御招待謝恩大売出し
一、期日　三月一日から四月末日まで（二ケ月間）
一、招待日　五月上旬

祝 御卒業・御進學・御就職の御贈答品には是非…舶来品国産品豊富に取揃えました お買上は今…

誠光堂時計店・さかえ食堂
平市銀座街 電1496　平市駅前 電988

必 時津山頑張れ 勝

土木建築請負
丸石組
代表 石山一治
平市材木町 TEL454

春は快的な尼子のハイヤーで
デンワ 六四〇番へ
株式会社 尼子タクシー
取締役社長 吉田健治
平市二丁目 電六四〇番

おクスリの御相談は
堀薬局
平市二丁目 電三二六

酒・味噌・醤油
調味品・全般
ニツポンビール特約店
合名会社 鍋嘉酒店
平市二丁目 電四三二